

東急車輛製造株式会社 殿

改造概要等説明書（改造自動車等審査結果通知書）

指示事項

主要諸元比較表

項目	標準車	改造車	基準	項目	標準車	改造車	基準
車名	東急	←		乗車定員人	-	-	
型式	TF36H2C3	←		最大積載量 kg	28700	28400	
自動車の種別	普通	←		前前軸重	10460	11390	≦10t
用途	貨物	←		車前後軸重	8500	8200	≦10t
車体の形状	セミトレー	←		総重量 kg	8495	8200	≦10t
燃料の種類	-	-		後中軸重	8495	8200	≦10t
原動機	-	-		計	35950	35990	≦26t
総排気量 L	-	-		最大安定傾斜角度	右 50	* 48	一般 ≧35° その他 ≧30°
長さ m	12.145 (11.600)	11.640 (10.800)	≦12m	前前軸	-	-	
幅高さ m	2.490	←	≦2.5m	後前軸	11R22.5	←	
軸距 m	2.260	2.560	≦3.8m	タイヤサイズ	-14PR	←	
前前輪	6.910+1.300	6.400+1.300		後中軸	11R22.5	←	
後前輪	+1.300	←		後後軸	11R22.5	←	
後中輪	=9.510	=9.000		積載時前前軸	-	-	
後後輪	1.850	←		タイヤ	85.0	82.0	≦100%
室内又は荷台の内幅	12.000	11.500		後中軸	85.0	82.0	≦100%
側寸高さ	2.470	←		後後軸	85.0	82.0	≦100%
前前輪	1340	1620		積載時前輪荷重割合	-	-	≧18, 20%
後前輪	1970	1990		リヤ・オーバーハング	2.090	1.800	≦1/2
後中輪	1970	1990		荷台オフセット	2.610	2.650	
後後輪	1970	1990		最小回転半径	-	* 9.8	≦12
計	7250	7590					

能力強度等検討

制動能力	踏力 -kg 60km/h 39m 空気圧 637kpa	車枠強度	-
推進軸	回転数	車軸強度	-
強度	-	操縦装置強度	-
		緩衝装置強度	-
		制動装置強度	-
		連結装置強度	-

注1. 能力強度検討欄は、該当しないものは-、省略したものは×を記入すること。  
注2. \*印は 日野 KC-SS1PJCA型トラクタと連結時の計算値を示す。

R004417

改造等の概要

目的	当該車輛は東急TF36H2C3型セミトレーラ（16国自審第019号新型自動車第02125号）、類別704を、分割可能な貨物の安全輸送をはかるために、軸距を変更する。
車枠及び車体	緩衝装置のブラケットを0.510m移動し、軸距を6.910m+1.300m+1.300m=9.510mから6.400m+1.300m+1.300m=9.000mに変更する。
原動機	
動力伝達装置	
走行装置	
操縦装置	
制動装置	
緩衝装置	
連結装置	
燃料装置	

注 変更の無い事項については、斜線で記入する事

Y39096